婦人新報

大正九年六月二十日發行（毎月一回發行）

六月號

第貳百七拾四號目次

□報告
□五錢袋運動　二階堂みよ
□三階部屋の消滅　村岡花子
□夢の華　花子
□フランシス・ウキラード　大橋房子
□紐育に於ける會頭　小橋三四
□海峽殖民地に於ける最近の日本醜業婦問題　山崎高晴
□戰酣なり　守屋東

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人產科
小兒科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず
東京市麴町區飯田町四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價（郵稅共）

一年分（前金）	金壹圓八十錢
半年分（前金）	金九拾錢也
一ヶ月分（前金）（郵券代用一割增）	金拾五錢也

□廣告料

一行（五號活字）	金參拾錢也
一頁	金五圓也
半頁	金參圓也
四分ノ一頁	金貳圓也

編輯及事務所 婦人矯風會本部
振替口座東京三二四六九

大正九年六月十九日印刷
大正九年六月二十日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 守屋東
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 福音印刷株式會社
東京京橋區銀座四丁目

No. 274 June, 1920

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. In the Midst of Fight ....Miss Moriya
2. Japanese Prostitutes in Strait Settlement.Mr. T. Yamazaki
3. Madam Yajima in New York ....Miss Kohashi
4. Life of Frances Willard ....Miss Ohashi
5. Flowers of Dream ....Hanako
6. "Passing of the Third Floor Back" ...Mrs. Muraoka
7. Five-sen Envelopes .... Miss Nikaido
8. Reports.

FUJIN SHIMPO OFFICE.

No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,

Tokyo, Japan.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戰酬なり

守屋東

□會員大募集

本年大會に於て會員五千人と目標を定めました。宮川靜枝姉は支部數と現在會員數とを綿密に調査して「若し本年一ヶ年に各支部が十八人づゝの新入會員を募集することが出來るなら、容易に此標的を貫く事は出來る」と發表しました、そして全國の各支部に第一彈として此新入會員募集の檄を飛ばしました、各支部に於ても戰は開始されました、誓約書の送付を追加申込來る處もあれば、徽章の督促を申込む支部もあります、漸く戰は酣はならんとしすでに本月に入り貳百餘名の新入會員を得ました、畑の麥はすでに枯れきつて充分に實り忠實な農夫の手に穫り入れられんことを待つて居るのです、各々我手に適へる利鎌を持つて穫り入れに出やうではありませんか。

□新支部設置

會頭米壽を祝して新支部八十八に達するやう努力奮勵、其先陣に立つて戰ふ勇士は誰あらう大阪支部長林歌子姉です、すでに伊勢に、奈良に、丹波に、兵庫明石に轉戰連勝、今其席の温まる暇もなく、北陸に出陣されました、新潟から二十七名の會員を得、後事は長田牧師此地に在り凡て同牧師に御依賴して富山に入りました」との飛報を受けました、神戸副支部長城のぶ子姉はまた林姉應援の目的を以て富山に出發されました、北陸の空眺めて兩姉の上に神の御加護を祈つてやみませぬ。

□五錢袋の小勇士

年々歲々全國に配送する五錢袋其數何萬、皆是れ國を思ふ赤誠より走せまはる小勇士です、今二階堂みよ子姉其參謀としてまた副官として少しの暇なく敏活に運動されて居ます、昨年迄は「幾袋御送りしませうか御

申込を願ます」との問ひ合せを發し其返事を待つて、教會、婦人會、女學校、同窓會等に此小勇士をむけました、然しもう其手數は必要ないと思ましたので、ずん〳〵各地に各會に御送りしました、打てば響が如くすでに喜ばしい御返事をうけて居ます、確かに人心は動いて居ます、此同情ある一枚のハガキ一通の書簡、大きな後楯でございます、」山と積んだ小包が日々送り出されては再び歸り來る其間の同姉の苦心誠に親が子を戰場に送り凱旋を喜ぶ樣に似てをります、各地に散在する小勇士五錢袋、我國男女貞操問題の爲に戰へよ。

□財務の苦衷

月「五錢」年「六十錢」の義務金を負擔する健全なる全國參千五百人の會員の熱誠に報いんとして働く財務主任千本木道子姉、限りある財源を以て限りなき矯風事業の資に供せんとする處に非常な苦心があります、「義務金を以て本部の經常費を支辨しやうとすれば只一人の有給者も充分に置くわけに行きません、現在計上された豫算案に對し東京の各支部を初め全國支部が持つ負擔はあまりに殘酷な程重いものです、これは公平に考慮して本部と各支部との關係をもつて緩和しておかなければならない事だと思ひます、全國の支部にしても充分に其土地の爲に働いて頂くには財源がなくては。出來ません、其財源の大部分を本部に送るやうな方針では支部の發展を妨げるものです」と喝破して其革改案に着手されて居ます。

□婦人の立場を基としたる

値上〳〵の聲に遂に十五錢に騰つた此一冊子婦人新報、板倉梅子姉は一部もおろそかには出來ないと嚴密に監督して發送されて居ます、とにかく支部員にあつてもまた會の同情者にあつても只一つの會の報告、指針は此新報より外ないのです、如何にしたらば充分此新報を以て矯風主義の宣傳が出來るかといふ一點は實に一大問題です、同人雜誌ではありませんが、然し同主義者の意見發表は此新報本來の目的です、日本に於ける婦人雜誌として最も早くから發行されたもの丶一つです、隨分困難な場合にも立ち至つた事はありまし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たが、いつも矢島先生の斷乎たる一言の下に、持ちつゞけて來たものです、三百圓の保證金が千圓の保證金になつて新聞條令の保護の下に還る時、隨分種々の議論が出ました、廢刊を主張するもの、他の同主義雜誌と合同を稱ふるもの隨分論戰のあつた後矢島先生は「婦人の爲の雜誌です、七百圓位の事の爲に休めてしまふ事は出來ますまい」と七百圓を早速提供されました、今日もなを此種の戰が各方面につゞいてゐます、然し婦人の立場を基として其保護の爲、家庭の爲に、國の爲に起つ吾等の主張を自由に述べ得る此小天地、雄々しく培養しなければなりません、特に諸兄姉の御寄稿を乞ふ。

ロ 禁酒運動の第一戰

廢酒部の設置されて依頼、西野渡邊兩姉が其部長として活動されて居ります、大阪に神戸に東京に其運動は様々形を變へまた目標をたてゝ着々歩をすゝめて居ます、丁度此六月中央慈善協會主催で全國の社會事業に預る人々の大會合が開かれました時、社會部の設立する支部より同大會に出席された面々は、大阪支部長林、神戸の渡邊、城、呉の十時、横濱の二宮、東京の守屋の諸姉でした、大阪婦人矯風會林歌子をして提出された處の、

一、國有及び公營の汽車電車の直接從業員には飲酒せざるものを使用すること并に同種の私設機關に對しても監督方法を講ずることを該官公省に交涉し速かに其實行を期すること。

は全國社會事業大會の決議案として可決されました。
また生江氏の提出案として

一、未成年者禁酒法を政府案として提出し且小學校實業補習學校及中學校程度の諸學校敎科書に酒害に關する事項を挿入せらるゝ様其筋に建議するよ

も滿場一致にて可決されました、

これ等の案が一般に理解され取扱はれて運用さるゝに至つた事は時世とは云へ實に禁酒主義者が多年持して來た處の反響である事と思ひます此案が實行さるゝ迄は此戰をつゞけてゆかなければなりませぬ、協力一致此案の後楯となつて輿論に敎育につとめなければなりませぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海峽殖民地に於ける最近の日本醜業婦問題

會友　山崎高晴
紅海にて

□先づ日本婦人の面よごしを讀む

大正九年二月七日、私は歐巴旅行の途次、新嘉坡に上陸して、某會社の支店長代理で十數年も同地に引き續き住つて居る人の宅に一泊し、海峽殖民地に於ける諸種の事情を詳しく聞くの好機會を得た。之れより先き私の神戸出帆に際し、M氏は新嘉坡着前に一讀する樣にとの注意書を添へて、嘗て本誌に掲載された「日本婦人の面よごし」の一文を送つて呉れた。幸ひ私は又れに依つて海外に於ける日本人及び日本醜業婦が何う云ふ狀態であるかと云ふ事に就き興味を持つ事が出來て居たので、此の點に就ても可也詳しく聞く事が出來、又最近日本人會で廢娼の決議をした顛末も知る事が出來た。私は今、頗る粗雜ながら順序を立てゝ此の問題を考へて見たいと思ふのである。

□淪落の順序

先づ醜業婦の主產地は言ふ迄もなく、長崎佐賀の二縣であるが、此の地方の婦女が如何なる順序でかゝる淪落の淵に沈められるかと云ふ事は一應知つて置く必要があると思ふ、之れ等の二縣、殊に天草島原の地方には地味豐かでなく、從つて之れと云ふ產業も發達して居ないので、住民は其の生活を支へる爲めに可也の努力をせねばならぬのである。然るに一面に於ては、醜業婦の成功者と云つた風な者が、時々可也な金を貯へて歸つたり、緣者の處へ送つて來たりする。勿論斯うした事の出來ものは、何百人中一人か二人であつて、其の裏面には之れに幾十倍する人達が、肉と魂とを

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

削られつゝ痛苦訴ふるに人もなき異郷に於て枯骨となつて亡んで居るのである。併しそうした深い處まで考へもせず、只表面に現はれた一人二人の美々しい裝ひと住み心地のよさそうな邸宅とは、其の郷黨に一種の虚榮を强いるに充分なのである。其の弱點をしつかりと捉へて居る無賴漢の誘拐業者「pimpは、或は吳服屋に、或は小間物屋に、其他樣々の行商人に姿を僞つて、其の地方に入り込んでは、「誰某はどこそこで仲居をして居るが今では何萬圓貯金して居る」とか、「誰某は女中して居たが主人が國へ歸るので何千圓の手當を貰つた」とか、全く外國へさへ行けば濡手で粟の如く黄金の掴み取りが出來る樣な口から出任せの事を云ひ立てる。批判力の乏しい人々はつい乘り氣になつて、「そうしたよい口があれば知らせて欲しい」と云つた樣な口吻を洩らす、其の機をすかさず「恰度一軒誂へ向きの處から賴まれて來て居る、お金は現金即座で何拾圓、外に支度料も出す、其の上旅費全部向ふで持つてくれる」等云つて、鼻の先きへ紙幣の束を見せつける。急所を突かれた無智な人々はもうそこ迄來ればどうする力もなくなつて無賴漢に舁がれてしまふのである。

□氣付いた時は身動きも出來ぬ

こうして無賴漢の術中に全く嵌り込んでしまつた女達は自分の脾腹には、もう惡魔の毒牙が深く喰ひ込んで居るのも氣付かずに「早く自分の村の誰れ某れの樣になりたい」とか、「斯うした生活をして見よう」とか、頗る漠然とした、併し燃える樣な虚榮に胸を躍らせ乍ら、幽靈旅券の惡用位はまだしも、甚だしいのになると、十人中の一人二人は必らず死んで居ると云ふ程苦しい石炭庫に隱れたり、十數日の間身動きも出來ずに荷物の中に忍んだりして、刻々に迫つて來る破滅の世界へと喘ぐのである。そうして自分の身體はもう數人の惡漢の手を轉賣されて居て、身動きも出來ぬ程の監督と惡魔の樣な暴虐の下に、唯々として這ひ蹈るの外はないのである。

□如何なる法の下に彼女等はあるや

然らばそうした婦女等が、海峽殖民地で法律上どう

云ふ取り扱ひになつて居るかと云ふと、海峽殖民地で勢力を持つて居るのは支那人である。新嘉坡丈けで見ても、人口三十萬中、二十二三萬は支那人である。尤も其の中の大部分は車夫であるとか苦力であるとか云ふ下層階級のものであるので、英國政府は特に之れ等の爲めに華民保護署（Chinese Protection Board）日本で云へば一種の警察事務を司る樣な部署を特設して居る。私娼の取締も此處でやる公娼たらんとする者も此處に出頭して其の本籍、年齡、動機等詳細に語つて營業の許可を得るのであるが、其の出頭の際には必ず女郎屋の女將が保護者の格で同行して、萬一自分達に不利である事實でも陳述しようものなら到る處の無賴漢と網の目の樣に連絡を取つて居る惡魔共は、歸宅後半死半生の暴虐を以て之れに酬い、其の上他所へ轉賣してしまふから、此の事を前以て十分知らされて居る彼れ等は、十人が十人迄悉く「自分の親は今病氣で死に瀕して居る、金策の方法もなく止むを得ず娼婦になる決心をした」と云つた樣な夫れ〴〵うまい理由を敎へられた通りに申立てる。

ロ　支那苦力として

斯う云ふ組織で固く桎梏をはめられて居るから、其の許可書の中に「娼妓たるの許可は全く其の自由意思を條件として與へらるゝのである。隨て自ら廢業を欲する場合は何時でも之れを廢止する事を得此の爲めに何等の義務を負ふ事なし」と云つた樣な明文があるにも拘はらず、事實は全くの空文となつて、彼れ等は國外に一歩を踏み出した時からもう意思と名け得べき何物も持つ事の出來ない動物となり終つて居るのである。

兎に角、そうして初めて公娼となる事が出來るのであるから、海峽殖民地に於ける日本醜業婦は、之れを法律上から見ると、日本人であると云ふ事が分明して居るに拘はらず、純粹なる支那人苦力として取り扱はれて居るのである。假令それが何者であらうとも、自分達の同胞が支那苦力として待遇されて居ると云ふ事は、此の點丈けから見ても誠になさけない事だと思ふ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

少しく穿つて考へると英國政府の日本人に屬する一種の大きな皮肉の樣にも解釋出來ぬ事はない。

□浮ぶ瀬　い彼等

然らば更らに進んで彼れ等が最初に夢想して來た收入の方は如何なる狀態であるかと云へば、一ヶ月間一日の休みもなしに働き得たりと假定して三百圓の收入がある。此の內百五十圓は營業費として女將に取られた上、法外に高い食料を差引かれると、剩す處は六七十圓になる。之れで以て數十割の口錢を取つて女將から强制的に賣り付けられる化粧品や日用品、時には衣類の一枚も買へばそれ丈けで旣に多少の不足が出る。幸に客の誰れかゞ貢いでも呉れゝば、それで以てどうにかこうにかプラスマイナスの補ひは付いて行くが、萬一一寸でも病氣するとか、休みでもしようものなら、忽ち女將に屬する借財が出來る。借財が出來たが最後一生稼いでも到底之れから逃れる事の出來ぬ樣に增えて來る。こうして彼れ等は益々自暴となり自棄となつて、生涯浮ぶ事の出來ぬ世界へ沈んで行くのである。

□凡て消散しつくす

然らばそうした强奪の樣な暴利を貪つて居る女將が巨萬の財を蓄積するかと云ふに決してそうでない。こうした氣候の暑い、變化の少い處では、內地で考へる樣に、何等の刺戟もなしに、唯金を貯める事に丈け全精力を集中して居る事は到底出來ない。健康も許さない。そこで大酒を飲んだり、無賴漢から强請されたり、新らしい婦女の買ひ入れに費したりするはまだしも、連日連夜彼れ等の社會には大賭博が開かれる。勝負は時の運とは云へ、勝てば欲が付き、負ければ取り返へそうと思ふ。こうして人の血を絞つて集めつた巨額の金は、物凄いつむじ風の樣に、其の社會の誰れ彼れの手をぐる／＼と渦まいて廻つて居る間に、何時の間にか消散してしまつて、皆一樣に貧乏して居る。結局、醜業婦に喰ひ付いた彼れ等の毒牙は、其の血を吸ひ盡す迄は緩るめらるゝの時はないのである。

□、局癖せ犬の樣に

然らば百人中一人二人とは云へ、多少の財産でも貯

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へ得るのは如何なる種類の人間であるかと云へば、それは支那人、和蘭人、印度人等の洋妾となつた者の中で、運のよい少數の者が其の結果を齎らすのである。即ち右に云ふ諸國人の大部分は下層階級に屬する生活狀態にあるけれ共、中には護謨園、鑛山其他の事業の經營をやつて居る者も尠くはない。こうした連中の家計を一番にうまく切り廻して行くのは日本人である。從つて殖民地に於ける洋妾としては、日本人が最も重寶がられる。そこで例の無賴漢の方へいゝのがあれば知らせて吳れと云つた樣な註文が時々來る。こうした需要の處へ運よくぶつつかると、適々貰ふ小使錢を貯めたり、極罕れには遺產の一部分を貰つたりする事がある。即ち之れ等の洋妾生活に入り得た者で、而かも運よく行つた者だけが、多少でも其の虛榮の一部を實現し得るのである。但し洋妾となつても大部分の者は、只其の生活を續けて居る間丈けは、醜業專業の者よりは、無事平穩に生活が出來たと云ふ丈けで、貯金等は勿論出來ず、少しく年が寄るとか、男の方の都合でも惡くなると忽ち追ひ出されて、結局醜業婦になつたり、土人の妻となつて終るのである。

要するに一旦國を出た此の種の女で鄕黨に錦を飾り得る者は、眞に少數中の少數者であつて、殆んど全部は濟度すべからざる倫落の底に沈んで行末は結局瘠せ犬の樣に、野垂れ死をしてしもふのである。

口醜業婦の貢獻とは何か

然らば以上の如き醜業婦や洋妾が過去及び現在に於て、日本國民に對して如何なる貢獻があつたかと云ふ事を冷靜に考へる必要が生じて來る。

第一の論者は之れ等の人間から、日本に送り返へさるゝ金額が相當の高に上つて居るから、此の點に於て日本國は多少の利益を受けて居ると云ふ者があるが、それは目的も手段も區別しない拜金主義に眩惑した者の云ふ事であるのみならず、現在に於ては、送金機關たる日本の銀行が到る處に出來たる結果、如何なる種類の人間が、何程の金額を送金したかと云ふ事が出來る、此の統計より見て、醜業婦關係の人間から送金さ

れる額は決して世人の想像する如く多額のものでない事が、明白となつたから、此の議論は全く立場を失はねばならぬ。

□過てり青年の爲にといふは

第二の論者は、日本人の海外發展は青年者によつてなされねばならぬ。青年者が一度足を異郷に入れて最も慰安を得るは日本婦人のある事である。從つて日本人の海外發展の裏面には日本醜業婦の力が働いて居ると、然り異郷に於て言語習俗の同じき日本人に會ふ、其の嬉しと思ふは人間の眞情であらう。併し、論者は單に此の點丈けを見て、未だ全斑を見ざる者である。他の所はいざ知らず、南洋地方に於ては日本青年は却つて日本醜業婦の爲めに前途を誤まれたり、生活が頗るだらしなくなるの傾向がある。加之各國人種の雜居せる處に於て、其の婦女の大部が醜業婦である等の現象は、日本人全部が蔑されて、惹ては事業の上にも不信用を醸す事となる。之れは新嘉坡等日本人の多數に居る處に於て見らるゝ事實であるが、日本人の勢力の少き半島內地又は諸島に行く時は、論者の議論は更らに裏切られるのである。即ち日本人の比較的少き地方に於て日本人の客を取らしむる時は、自ら互に情緒濃やかとなりて多くの場合醜業婦は逃亡を企てる。此の爲めに其の抱へ主は莫大の損害を蒙るより、日本醜業婦には日本人の客を取らす事を極力防害するとの事である。そうして見ると日本人の海外發展に就ては、彼れ等は何等の貢献する處がないのみならず、却つて害となつて居るのである。

□醜業婦在る爲の損害

第三には人口稠密して生存競爭の激烈な日本から、幾分でもかうした人間を海外へ出してしまふ事は、消極的に日本人の利益であると云つた樣な議論もある。併し六千萬の人口に比較すれば、極僅かの數であつて、之れが爲め日本の物價に何等の影響する處もある筈なく、其上彼れ等も醜業婦であつたのでないから、指導宜しきを得さへすれば、國內に於て種々の點に於て貢献する事が出來たのだ。

以上の如く、彼れ等が醜業婦となつたが爲めに日本國並に日本國民の受けた利益は全く無いが、然らばその反對に彼れ等によつて其の蒙る損害ありやと云へば、前に云ふ處を以てしても明かなる如く、何人も「有り」と答ふるに躊躇しないであらう。最も大きな人道上からは云ふも更らなり、單に國家

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と云ふ立場丈けから考へても以上の如く醜業婦の撲滅は何うしても決行せなければならないのである。

□殖民地の問題起てり

然るに此處に多少とも喜ぶべき事は、一兩年以來、外國宣教師の間澄から英國政府筋に向けて公娼全廢の運動が火の手を上げて來た。之れは勿論日本醜業婦を第一の目標としたものである。之れに刺戟された日本人會は、外國人の手によつて驅逐さるゝを潔とせず、日本人自らの手を以て之れを撲滅せんとの議論勢力を占め、本年一月十七日の日本人大會に於ては、滿場一致を以て之れを可決した。其の實行方法としては營業者に一々日本人會より反省を促し各自正業に就かしめようと云ふのである。英國政府も法律上から之れを禁止せんとの意嚮があり、日本政府筋からも之れに就て協力して居る樣である。此の故に海峽殖民地に於て公娼の全廢が實施さるゝは此處半年も出でないであらうとの事である。此の事は先づ遲蒔き乍ら無いに勝る事萬々である。

□先づ水源地を

乍併私共は之れによつて簡單に凱歌を奏する譯には斷じて行かない。私娼の問題之れである。此の根絶策は如何と云ふ事が大きな問題として殘るのである。私は之れに就て種々考へさゝれたが、要するに寄生行爲と云ふ事は人間本能の弱點に巣喰つて居る寄生蟲の樣なものである限り、中々容易な事で退治は出來ないと思ふ。

唯消極的策としては、婦女に對する旅券の吟味を充分嚴密にし、積極策としては誘拐者に付け込まるゝ原因となつて居る、虛榮と無智とを善導し、そうした前生涯を持つて居る樣な人間を社會的に葬つてしまふ樣な風潮を旺盛ならしめる一方、手段も目的も錯雜してしまつた拜金主義の無意義なるを、道徳的に自覺せしめるより外に道なからうと思ふ。

併し日本の社會の狀態を振り返つて見ると實際公娼をさへ全廢する事の出來る迄に發達はして居ない有樣だし、隨分際どい行ひをする人だつて金さへ持つて居れば立派に紳士として通されて行く程度なのだから中々少し位の犧牲では社會全體の人が、そこ迄進んでは來ますまい。併し一人でも二人でも多くの人が一刻でも早くそうした氣持になれる樣に私は祈つて止まないのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

紐育に於ける會頭

在米　小橋三四子

此四月は矢島先生の米壽のお祝ひと遙かに御健康と御主義の成長とをお喜び申して居りました處、思ひかけもなく其御高齢を掲げて、大洋大陸を越して英國の矯風會萬國大會に御出席と伺ひ夢ではないかとばかり驚ろき且嬉しう存じて居りました。私が昨夏お暇乞ひに參つた節「まだ〳〵三年位は大丈夫です、澤山御見學のお土産を頂くやうに待て居ませう」とお仰つたもの〻何となく見返り勝ちにお別れしたのでした。其後母國には惡性の感冒が去年にも増して流行して居る事などを承知してお老齢の先生のお上などを特にお案じ申して居りました、然るにたゞお障りのないばかりでなくこの大旅行を企てられる御勇氣のある事を、私は米國の人々に向つてもどんなに誇らしいことに語つたでせう、其後今日かあすかとお着をお待ち致して居りました。

□若いものも及ばぬ血色

過る二日の金曜日夕杉本さん（元青年部長であつた方）からわざわざ御使で、先生御一行が昨夜紐育に御安着なされ、ホテル、マカルピンに御出の由を知らして下さいました。私は夜の明くるを待つて、メッヂスト教會の牧師加藤氏の夫人と電話でお打ち合せして連れ立つて先生のお宿をお訪ねしました、ホテルは高架線や地上の電車の輻輳して可成り騒々しい下町の一角でした。事務所の人の教ふる儘に十三階の御一行の部屋に伺ひますと、先生とガントレット夫人と先生の令孫鵜飼清子孃とは今しも部屋で朝の食事を攝て居らるる處でした、走り返へられたガントレット夫人の眼には涙さへ浮んで居られました。先生の頰の邊は若い人も及ばぬよい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

血色に彩られて居るのに加藤夫人は先づ一驚を喫しられました。渡瀬夫人は舊友の許を尋ねられると途中で別れ出發迄に來會はれる事になつてゐるさうでした。お食事中をも御遠慮する暇もなく皆樣の御動靜から其後半年の母國の劇しい變動などをそれからそれと、飽くことなくお伺ひするのでした。

◯家に歸つたやうです

先生の御來紐が知れ渡つたと見えて電話やら來客やらで、やう／＼忙しさを増して行くのに心付いて時計を見れば既に晝の十二時でした。水曜早朝には英國に御出發と伺つて加藤夫人は明日曜午後在胞同胞を出來る丈け集めて先生やガントレツト夫人のお話を伺ひ度いとお願ひしてお別れする事にいたしました。午後から御一行は丁度開かれた東洋婦人會に杉本夫人が御案內する事になつて居つたのでした。

私は歸つてから先生がホテルの十三階ではいかにも御不便さうなのを心配していろ／＼奔走して女子青年會に宿をお移し申すことに致しました。夕方電話でその由をお知らせすると殊の外に喜ばれたので早速引越しのお手傳ひに上り、夜の十時近々に女子青年會の靜かな部屋に落着かれるやうに致したのです、先生は「家に歸つたやうです」と大層ゆつくりして早速ベツトに横はれました、然し運送の特別便に托した荷物が待つても／＼屆かないので、ガントレツト夫人と鵜飼さん私などは夕の食事もせずに、夜の十二時迄もまご／＼して終ひました。何事にも重い責任を負はなければならぬガントレツト夫人のあの華奢なおからだに旅の心許なさがどんなに浸み渡る事だらうとお氣の毒に思ひながらも私は荷物の着くのを見るとお暇して自分のクラブに歸りました。

◯五錢袋に三拾貳弗

翌日の日曜は丁度復活祭でした、先生御一行と共に紐育一と云はれる長老派の教會の禮拜に出席いたしました、階上も階下も會員がギツシリ詰つて、ひよつと行つた旅の私共はなか／＼席をとる餘地がない位でした。「ハレルヤ、コーラス」にはガントレツト夫人はうた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

〃ホームシックを誘はれたと申して居りました、御一行は其盛んな禮拜振りやまた十數の皿に山と札が盛られた献金の有様などを見てやはりキリスト教國だと思はれたやうでした。午後は紐育の郊外にあるダイクマンの教會で先生のお話を願ふことにいたしました、加藤夫人方の御盡力で僅か一日の中に殆んど上町の日本人は集められたと申してもよい位、そぼふる雨の中を有餘の同胞が集つて來られました。ガントレット夫人が矯風會の主義や今度の旅行の始終また廢娼運動などに就て語られると、先生はその後に起たれて談諧交りに元氣よく十三年前の回顧を語られるので、一同は九十に近い老婦人の若やかな元氣に勵まされました、五錢袋の爲めに帽子を回しますと立ち處に參拾弐弗餘の醵金が出來たのは、久布白様が聞かれて一番にお喜びになる事だらうと存じました。その夕加藤牧師方の晩餐に御一行と私とが招かれて居りましたが、私は兼ねて誇つて居る先生を私のクラブの人達に一寸でも見せてやりたいと無理に自働車を私のクラブの門に止めて五分斗り應接間で居合せた女學生や家の幹事を集めて紹介したのは確かに皆の喜びだつたと思ひます、その夜先生を先きに宿にお歸し申してガントレット夫人と私は迎へられた基督教青年の宿泊する修道會の會合に臨みました、ガントレット夫人は例の〝White life for two〟といふ事を青年達に話されたのは當を得た事でした。

□靜かに御見送しました

月曜からは私は日課があつたので思ふやうにお世話を申す事が出來ませんでした。けれども月曜の午後先生やガントレット夫人とお親しい里見しづ子さんの令弟石本文學士が御一行を案内して紐育の名物をお見せするとの事で私をも誘つて下さいました、ガントレット夫人は渡英に就いての領事館の證明を得る事や何かで奔走せられ、御約束の時間にまだ宿に歸つて居られませんでしたが、渡瀬夫人が丁度來會はされてつれづれさうにして居られたので、かの御一行と同船であられた廣瀬夫人をもお招きして雨の中を自働車を驅つて

市中の數ヶ處を見物して歸りました、この日先生は時事の記者大澤豊子樣の御餞別といふ矢たてをとり出されて諸方の人から懇願された揮毫に忙しく暮されたとの事です、火曜はつひ一日御目にかゝりませんでした、水曜ははや御出發の日です、朝の十時頃お宿に伺ひますと波止場にお出掛けの處でした、出るにも入るにも至極簡單なアメリカでは、波止場に參つても見送り人などは殆んどないと云つてもよいのです、私と大谷牧師とは御一行の入船迄をお見送りして勇ましいお旅の祝福を祈りつゝお別れしたのは丁度晝の十二時でした、夙夜忙しいガントレット夫人は紐育の先生の御動靜を私から一寸本部にお知らせして置くやうにと言葉を殘されましたので、急いで御報告を申し上げる次第です。

折々書きたいと思ひながら日課の外にあちこちの會やお茶などに招かれて毎日忙しく暮して居りますのでつゐ／＼ペンをとる暇がないのを殘念に存じて居ります御機嫌よう。　（紐）

ロンドンにお着の事は令孫鵜飼きよ子さんから其御兩親にあてゝの私信によつて知りました。

「私共の乘り込んだ船は老船で非情に船足が遲く、七日間で往く事の出來る航海が十二日掛りました、其爲十九日にロンドンに着しました、船中では私とガントレット夫人とは殆んど醉ふて床の中に暮しました、お祖母樣と渡瀨夫人とはお元氣でした、然し私共一行の中で食堂を一度も缺さなかつたのはお祖母樣お一人でした、お祖母樣はお元氣です　私共は佛蘭西見物をする積りで居ります、五月の末には米國に歸りませう、二三ヶ處によつて、加州で夏はなさるおつもりのやうです、今ロンドンは冷え／＼します、そして雨が毎日よく降ります、」

等の事が認めてありました。もうすでに加州に歸つてお出の事と思ます、三ヶ月後には先生の温容に接する事が出來ます。御健在を祈りつゝ。　（東）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

フランシス・ウヰラード

大橋房子

□黄金時代

□讀書についての兩親の注意

フランシスが十四歳の時、父のウヰラード氏と近在の某氏との努力で、森の家から一哩ばかりの河邊の森陰に、小さな鳶色の校舎が建てられ、兄妹三人は日毎に打ち連れだつて此の學校に通ふ事になりました。もとより文化の趣味から遠く離れた曠野の中の事ですから、設備などの整つて居る筈はありませんでしたが、でもベルの音に始つてベルの音に終る學校といふものの空氣は、家庭に居ては味へぬ一種の輕快な妙味を子供の全身に感ぜしめたにちがひありません。

フランシスの父は子供等の讀書に就て、過敏と思はれる程の注意を拂つて居りましたので、貧しい森の家の書架には子供等の公然讀んでいゝと許された本が數へる程しかありませんでしたが、飽く事を知らぬ求知心のやり場に困つた子供達は、許された小數の書物を繰り返し〳〵熟讀する事によつて、深くその內容を嚙みしめる事が出來ました。古めかしい裝幀の、お父さんやお母さんの讀みならした聖書やシェークスピアや天路歷程などは、幾度讀んでも讀み飽きぬ程興深いのでした。兄のオリヴァーが大學に入つてからは、休暇毎に持つて歸りて來る物珍しい古典書類が、どの位フランシスの知識慾を刺戟したか知れません。プラトーやエピクテタスの深遠な哲學思想や、ローマの聖哲マーカス、アウレリアスの忍從に徹した倫理思想などは

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明敏な少女の頭惱に消えがたい響きを與へました。しかし早熟な頭をもつたフランシスは、謂ふ所の軟文學が徒らに動揺し易い少女を感傷的ならしめるといふ父の杞憂をどんなに齒がゆく思つたか知れません。早く大人になつて此の堅苦しい縄めを逃れ度い。早く自由に讀み度い本を讀める時が來ればいゝ。何故お父さんは文學的價値があると定評せられたものを讀ませないのだらう?――フランシスは無言の中に父の嚴命に服從しながら、私かに時の來るのを待つて居ました。

□神の律法に從はう

ある日お父さんが縁側に出て見ると、フランシスが背中を丸くして膝の上の書物に讀み耽つて居ましたので、頼もしげな微笑に目を細めながら靜かに近寄つて覗いて見ると、それはかねてから讀んではならぬと禁じてある小説の一ツなのでした。

『フランシス、何を讀んでるの?』

『スコットの小説。』

『小説は讀むなつてあれ程云つてあるのに……』

『いやなお父さん、一體今日は何の日だか御存じないの?』

『特別な日だからつて、平常していけない事を爲ていゝ事があるものか。』

『ところが大違ひなの。今日はね、私のお誕生日なのよ。私は今日十八になつたのですよ。もうこれからは神様の律法だけ守れば、あとは何でも自分の判斷でしていゝんです。私はスコットの「アイヷンホー」は讀む價値のある本だと思ひますわ。』

あまりの事にお父さんは力づくで本を取り上げる事も出來ず、暫くは取りすまして大人ぶつたフランシスの顔を凝視めて笑つて居りましたが、やがてお母さんを引つぱつて來て、これからは三人共心から神の律法に從はうと約束致しました。

□その芽萌を見せて居た

學窓を出る前からその才筆を從横に振つて校内發行の新聞誌雜を賑したフランシスの文才は、まだ下髪のあどけない少女時代から既にその萠芽を見せて居りま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。The Prairie Farmer といふその地方の雜誌の懸賞論文に應募して、華麗な賞杯と賞狀とを送られたといふ記錄が、彼女の少女時代を飾つて居ります。

一八五七年フランシスとメリーとはミルウオキイ女子大學に入學して、其處の歷史敎授をして居る淑母さんのヒル女史の監督の下に孜々として勉强しました。前途有望な秀才として、姉妹は早くも敎授等の注意を惹き、多くの若々しい希望に燃えた少女等にとりまかれて、華やかな學校生活を樂しんで居りました。定期試驗の當日にフランシスが公衆の前で朗讀した『思想並に行爲に於ける獨創性』といふ論文は、フランシスが家に歸るのもいやになつた程彼女を光榮の絕頂に立たせました。忽ちにしてウヰラード姉妹は校內の聲望の中心になつたのであります。

ミルウオキイで得た美しい友情と名望とは、二人をして長く此の校に止る事を望ましめたのですが、エヴアンストンに新設せられたメソヂスト派の女子大學が嚴格な宗敎主義の上に建てられた理想的な學校だといふ事を耳にしたウヰラード氏は、二人がミルウオキイに入學したすぐその次の春（一八五九年）、姉妹を此のノースウエスターン大學に轉學させました。いまだにエヴアンストンで一ツ話しになつてゐるのは、謹嚴な父に伴れられて入つて來た姉妹の新入生が、如何にも田舍じみた素朴な風をしてゐたといふ事です。ウヰラード氏は男に似合はず不思議に子供等の衣服に干涉しましたので、時には自分一個の趣味から、子供等に羞しい思ひをさせる程奇妙な品物をあてがつたのであります。一例を擧げれば、入學當時二人お揃ひにかぶつてゐた赤い毛糸の頭布などは、毛の赤いフランシスにはちつとも似合はないので、よく人の惡い女學生達の嘲笑を買つたものでした。或る日一人の意地惡な友達が、あんまりフランシスに對して失敬な態度を示したので、フランシスは突如この女學生を机の下にねぢ倒して、赤い頭布の紐を結びなほしながら悠然と步き去つたといふ事でございます。

口洗練れた淑

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

性に自覺めかけた十二三歳の頃にはただ譯もなく他人の美貌が羨しくて、何故自分ばかりはこんなにとりえのない顏をしてゐるんだらうと泣きついてお母さんを困らしたといふ可憐な逸話を殘してゐるフランシスも、さすがに北西大學に入る頃には、内的な精神美に加へて、見る人を悉く吸ひつけるやうに生き／＼した魅力のある、殊に鋭く智的に光る美しい眸を持つた精錬せられた淑女となつて居りました。何處か覇氣に充ちた、凜と引きしまつた顏が、高慢なといふ印象を與へないでもありませんでしたが、それが穴にでも入り度いやうな羞しさを隱す爲の假面であつたといふ事は、少し交つたものゝ誰しも感じる所でした。輝しい眼をきつと見張つて、小さい口を眞一文字に食ひしばりながら、一言をも聞き落すまいと熱心に聽講する優良な少女の顏を、先生達はいつか自分の辯説の唯一の對象であるかのやうに感じ初めました。

「フランシス！」

と名指されて彈かれたやうに立ち上つて、歯ぎれのいゝ口調で論旨清明な答へをする時、全級の生徒は蹴落されたやうな弱みを覺えて、これこそ我級の桂冠を荷ふ人にちがひないと思はずには居られませんでした。果して一年間修業の後、フランシスは多數の同級生の間から選ばれて、卒業演説をする事になつたのであります。

夢の華

村岡花子

花賣も三味線ひきももののみなが遊興に見ゆる春の日の午後。
我が心いとすこやかに妻らしう大人びてゆく春の此のごろ。
道に逢ふをみなすべてが幸おほき思はれ人に見ゆる春の夜。
花の徑ふたり語りて行く朝は我が夫ながら戀人めける。
美しうあり度きねがひ、心敏くあらん祈願も君を得てより。
あけぼのや、心に餘る嬉しさにほと息つけばさしのぞく君。
君と立つ花の下陰、よき程のはぢらひ心有るも嬉しく。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三階部屋の消滅（三）

村岡花子譯

ミセス・デ・フーレイは溜息を突き乍ら「下宿屋の內儀さんなんていふ者は皆こんな根性のものなんでせうね」

カ「然うですとも、誰一人滿足な人間らしい奴なんてありやしませんわ。猫ですよ——猫とより他には言ひ樣がありやしませんよ」

デ「全く厭な世の中ですわね」（二人は揃つて戸口の方へ行く）

カ「眞實ですよ。少とだつて善世の中にやらなないんですからね、つく〴〵厭になつちまひまさあね」（デフーレイ夫人が戸を開けるとサツと太陽の光線が差し込んだので、二人共眩しさに眼をしばたゝく）

デ「まあ！如何でせう！太陽樣の顔とは御馳走ですわね」

カ「私や一向有難くも何とも思ひませんよ」

デ「アラ、然うですか？何故？」

カ「太陽に當るとアラが出ますもの」（斯う言つて笑ふ。二人は戸を開け放した儘で出て行く。一寸の間舞臺には誰も見えぬ。其の中に玄關の戸が開いて、トムキンス少佐登場。軍人らしい風采の堂々とした人物で、赤ら顔の、髮は眞白で髭を生やして居る。フロックコートの釦を固く掛けて、絹帽を被り、眼鏡を掛けて居る。手袋と杖を持つて、部屋の中を覗く、茶の殘りに眼が附く。部屋の外に眼を配り、階段から廊下迄も見遁す。それから鼻歌を歌ひ乍ら中に入る。アタフタと殘りのビスケツトと菓子を帽子の中に匿す。鼻歌を續け乍ら、戸口の方へ足を向ける。もう少しで外へ出ようといふ所へミセス・シャープが來る）

小佐「ヤア、內儀さん、御機嫌は如何です？」

シャ「有難う御座います、お蔭樣で相變らずです」

小「そりや結構、結構」（ミセス・シャープは食卓の方に眼を遣る、そして萬事を察して仕舞ふ。カチリと音をさせて戸を閉め其の

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立ち塞がる。帽子の中を覗かうとするけれども。小佐は素早く逃を張る）シャ「まあ御帽子を下に御置きになつたらいゝぢやありませんか」

小「イヤ有難う、然し少し急いで居りますからな」（ミセス・シャープは突然恐ろしい權幕になつて）シャ「私の方も急いで居りますよ――一刻も早くあの卅六磅十八志四片のお金を頂き度いものだとね、明日の十二時迄待ちますから、其の時間に耳を揃へて下さらなけりや裁判所へ訴へます。もう〳〵一週間とは待てません、早速訴訟の手續をしますから其積りでゐらしつて下さいよ」

小「まあ〳〵然う逆上せたんぢや話が出來ん。一つ事務的に御相談しようぢやありませんか」

シャ「どうぞ御遠慮なく御話し下さい」

小「俺を訴へるとなら訴へても構はん。然しな、訴へたところで、一錢の金も入つちや來ませんぞ」

シャ「然うとも限りやしないでせう」

小「如何です內儀さん、もう少しの間辛棒するんだ。俺の百磅の支拂をあと三ケ月間待つて下さるのぢや。な、それ迄には十中の八九分迄は俺の娘がジョセフ、ライト夫人になつて居るぢやらう、すりや俺としても充分に支拂の出來る身分になる事情ぢや」

シャ「さうして其の間私があなた方三人を賄つて行くんですね」

小（首をすぼめて）「然しこれこそ外れつこのない賭ですぞ。（近く寄つて――秘密聲で）「ライト氏は俺の娘に正式に結婚を申込んだのぢやゝピビアンは一寸迷つて居るが、そりや實際無理のない話ぢや。ね、然うぢやありませんか？　然しあれは馬鹿な娘ぢやないのぢやから。老人の父親の言ふ事は必ず聽くに定つとる、而もそれが自分の利益になる事と來て居るのぢやから、其の邊の所は請合ぢや」

シャ「あなたの負債の後始末ぢや餘り自分の利益にやなりさうぢやありませんね」

小（卓の前に腰を下して）「父親が下宿料と賄料を滯らせて訴へられたなんて新聞に出されるのも餘り好い話ぢやないからな。一門の名譽――內儀さん、一門の

名譽といふものがあるのぢやからな」
シャ（我を折つて）「ぢやそれで宜うござんすがね、其の代り――」
小（懐中手帖とペンを出して）「事務家といふ者はな、内儀さん、何時でも萬事を事務的にやりますぢや。エーッと、今日は――（證書を書く）（二人が氣が附かぬ間にピピアンが入つて來る。外出着を附けて居る。丈の高い、美しい娘、色の淺黒い、精悍のある、――目鼻立の揃つた顔で、熱情家らしい黒眼を有つて居て、凡てを馬鹿にしたやうな、慵げな様子を見せて居る）
ピ（二人を見比べ乍ら、戸を閉める）「若し私が承知しなかつたら？」
小「ヤア？お前か？」
ピ「さあ、何も彼も打ちまけて話し合つちまひませうよ。」（帽子其の他を取る）「お父様、あなたは私がジョセフ、ライト様の脂肪つぽい、其の上何となく薄汚ない手を取上げるだらうつて言ふ所で内儀さんに賭をさせてゐらつしやるんですわね」
シャ「正直な話が、お嬢さん、そんな事でも當にしなかつた日にや、私には何時になつたつて金の取れる時はありやしませんがね」
小「ザックバランに打明けりや、俺にもそれより他にや見當は無いのぢや」
ピ「仕方がないわ、如何なるものぢやない。内儀さん、多分あなたには損は無いでせうよ」
小「さあ如何ぢや、御聽きなさつたか？内儀さん、あんたは――」
ピ「そりやあね、私だつて意氣地が出て來ないとも限りませんからね、時に依つたら、彼奴に面と向つて、一寸觸られてもゾッとするつて言つてやらないとも限りませんわ」
小「コレ、ピピアン、何を言ふ？お前は――」
ピ「私は後で誤解が起らないやうに、何も彼も話しとくんですよ。最後の所へ行つた時に、私の意氣地が勝つか、算盤が勝つか、そりや内儀さんの考に任せときますわ」
小（小聲で）「少し氣が立つては居るが、言ふ事に筋道は

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立つて居らうかな」

シヤ（待つて見る事に决心して）「ぢや若し約束を違へなすつたら――」

小「軍人の名譽にかけて、約束は違へませんぢや」

シヤ（證書を懐中に入れ乍ら）「私はどつちかと言へばお孃さんの方に信用を置いてるんです」（退場）

小（愉快げに高笑ひして、手を振る。娘の方を向いて）

小「オ、娘、俺は何と言つて――（ピピアンは窓の方へ父の帽子を持つて行く）「ピピアン、お前何をするんだ？（ピピアンは窓を開けて、中の菓子を道路の方へ投げ棄てる）コレ、何と言ふ出過ぎた事をするのぢや？生意氣にも程がある！（窓を閉めて、父の正面に立つ。小佐は静かになる）「勿體ない事ぢや――冥利が惡るい。（空虚になつた帽子を返す）現在、自分の父親の物を取つて、町中の腕白息子共に呉れてやるなんて！ソレ見なさい！拾つて居るわ――拾つて居るわ！」（父親に杖さ手袋を渡す。又しても小佐は沈み込む、杖さ手袋を受取つて戸口の方へ行く）「俺の唯一つの道樂ぢや。寢る前に何か甘い物で一杯飲み度いが病ぢや。

（涙聲から、怒に變る）「お前はそれを知つとる癖に、よくも、よくも、お前は――」（トムキンス夫人が笑顔を湛へて、静かに入つて來る。沈默）

ト「どうも貴郎のお聲だと思ひました」

小（威武高になつて）「フン、然うか？耳の長い奴があるからな」

ト「弱い婦人を威嚇しつけて居るのは、大して長い耳でなくつても聞えますさあ」

小「威嚇しつけると？何だつて自分の娘に父親を敬ふ事を敎へなかつたのぢや？」

ト「ピピアン、私は何時もあれ程お前に言つて居るぢやないか、お父さんに對して、たとへどれ程輕蔑の情が起つて來るにしても、それを隱すのは子としての義務だとあれ程言ふのが分らないのかい？」

小（恐ろしい權幕で）「何といふ圖々しい奴ぢやらう――あれ程迄に俺が骨折つてやつたのに、笑つて立つて居くさる、若い娘に似合はぬ圖々しい奴ぢや」

ト「ヘイ、貴郎が何を――」

小「ライト老爺を此處へ連込んだのは俺ぢやないか？俱樂部へも招いたり――其の爲に俺は脫會させられた面白くも無い馬鹿話の相手もするし、之程迄に――」

ト「さうしちやあ、金を借り込んでね」

小「それも無駄にやならないのぢや。家族の一人として取扱つてると言ふ所を見せる爲めにや、遠慮なく、然ういふ事も言ふのが必要なんぢや」

ト「家族の手にや一向其のお金は廻つて來ませんね」

小「廻つて來ないと？誰がお前達二人を養つて居るんぢや、何不足なく？」

ト「定つてるぢやありませんか、シャープさんでさあ」

（つゞく）

常置員會

六月七日本部會館に於て常置員會開催、出席者小崎千代、十時きく、伊藤さみ、渡邊つれ、村岡花、千本木道、二階堂みよ、守屋東、宮川靜枝、根本さく、フレストン、木村龜井、大藤八重、井深花、板倉梅

一、報告

1、辻濱子姉本部通實務者として就任の件

2、婦人新報外國行は一部一弗

3、地方會員の會費は年額三圓（婦人新報を含む）

4、會館事務打合せ會（第二月曜日）

5、少年新報婦人新報會計報告

少年新報は七百五十圓

婦人新報は三百五十圓　（不足額）

7、財務部打ち合せ會（第四月曜日）

8、社會部長は社會事業大會の報告をなす

9、久布白夫人の御良人永眠に就て吊詞を送る事

一、相談事項

1、慈愛館につきて

2、廢酒運動につきて

3、地久節祝會につきて

第一項は慈愛館理事會の決議にまつ事

第二は萬國日曜學校大會に左の提案を出す事

世界各國の政府に向ひ小中學校の教科書には必ず禁酒學課の挿入せられるものを使用さるゝやう請願する事、（文面は研究の上委員は於て作製）

第三は音樂祝會として市內の宗教學校に音樂を依賴し、靈南坂教會に於て擧行の事

祝賀の辭を安井哲子女史に依賴する事

司會井深花子、地久節の由來につきて守屋東、猶此外に日曜學校萬國大會の札張り出す「ポスター」（禁酒の）委員として、村岡、大橋の兩姉を推選す

水戶支部

五月八日バプテスト教會にて例會開催、暴風の中にも熱心なる會員十一名出席、禮拜の後事務に移り、新任役員五名、部長五名其他役員を選び、前回記錄朗讀、報告あり、新入會員一名、四時十分閉會。

奈良支部

五月九日午後二時より奈良基督教會々館にて發會式を催す。講師として大阪より林歌子、西野貞子の兩女史を迎ふ。林女史は現下の社會問題に對して吾等婦人の奮起すべきを熱心に說かれ、西野女史は婦人矯風會と日本婦人といふ題下にて二時間餘に亙る講演され、共に會衆一同に深き感銘を與へられたり。會衆八十餘名、其過半數は女高師の學生諸姉なりき。新入會員立所に廿四名を得たり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□五錢袋運動□□

二階堂みよ子

年々倦まず撓まず御盡し下さる各支部姉妹方の尊き御奉仕を一度も御目にかゝつた事のない身にも十年の同志の友の親しみを與へて惡戰苦鬪の中から姉妹方の御芳志感謝せずには居られませぬ。改造〱と叫ばれても眞の改造をせん爲には當然これに伴つて來るべき恐しい苦しみをあまり顧られない今の社會に數百年間壓迫に壓迫を重ねて煎餅の樣に押しつぶされた道徳に育てられて來たか弱い日本婦人が良心が痲痺してる爲か社會の上下を擧げて白晝貞操蹂躙制度ともいふべき公娼制度をあまり罪惡視せぬ時に全廢を提げて立つてるといふのも皮肉では御座いませぬか、それだけ私共は激烈な惡戰苦鬪を覺悟致さねばなりませぬ天には正義と愛の御聲あり地には同志の姉妹方の美しき御奉仕あり必らずこの事業の完成を信じて疑ひませぬ。

本年は御問合せも致さず小包でどん〱報告書と五錢袋を各支部や特志の姉妹方に御願ひ申上げましたにも關らず皆樣からは猶一層の御熱誠を以て運動に御參加下さる御返事を頂きました、もうそろ〱直接運動に取り掛つてもよろしい時でないかと存じますどうか各縣下の支部の方々は他の縣に卒先して廢娼戰先陣の榮を勝ち得て頂きたいと存じます本年を是非〱戰鬪開始の準備として左の條項に着手して下さいませ。

一　縣下の公娼と廓の數を知る事
　　各娼妓に『廓の娘さん方へ』の小冊子を送る事
一　客の種類を調ぶる事
　　未婚者既婚者學生の數
一　知事内務部長警察署長巡査等の意見を知る事
　　此の人々に廓清を送り新報の公娼廢止等を送る事
一　縣下の宗教家新聞記者教育家の協力を得る事
一　縣下の有權者の數及び其性質を査ぶる事
一　縣會議員中に廓清會員を增す事
一　公娼廢止を縣會の議題として提出する事

集中運動を御開始下さるならば本部からを何程でも御應援致します各支部の御熱心な實戰の御開始を切望致します。

自動車運動

大講演會

大阪支部

婦人新報の愛讀者と會員諸姉よ前號に申上て置きました通り我が大阪支部にては二ヶ月の祈りと運動になつた準備されたる一大集會は開かれました紀念すべき五月二十八日に、之より先き同日午後一時半我等會員と廓清會の諸士と中央公會堂に參集會場と自働車の準備に忙殺され二時半祈を以て我等の總大將の指揮を希ひ願ひかくて自動車に分乘す、みよ我等の自動車を六名の自動車は『神を信ぜよ』の小旗を前頭に高く揭げ後部のまわりに、廢酒廢娼と書したる白布を以てまき彈丸ともみるべき廣告紙五萬枚をつみ朝日毎日大正時事朝報等各新聞社を歷訪し萬歲をさけび今夕の廣告をなす自動車と二隊にわかちて一は飛田方面に一は松島方面に至る新町南北等各遊廓に至りて廓清會靑年諸士はメカホンにて我が林支部長河邊傳道課長中村姉等は車上に立ちて一分間演說を要所要所にて試みらる大小の通路を縱横に至りて廣告紙を雪の如く散布す五時拾五分公會堂に歸り感謝の中に原田助先生長尾半平先生廓清會の諸士等と三拾餘名の方々と夕食を共にす終りて公會堂廣間をみればすでに來會せられし方々數百斯くて午後七時

紀念大講演會

は開かる私共の最大目的たる純福音的集會たらんとして林支部長の作歌を合唱河邊姉の熱烈なる祈を以て開會初めに『無酒國の自由』鐵道院理事長尾半平先生『娼婦制度の破壞』と題して、勞働新聞社長賀川豐彥先生、次ぎに前同志社大學總長新歸朝者原田助先生の『世界に於げる日本の位置』と題して有益な講演ある各先生方の愛國の至誠より出る血あり火ある一語一語に六千の會衆醉へるものゝ如く只だ破るゝ如き拍手を以て答ふるのみ十時全く閉會す

神は祈り働くものと共に在すことを私共は確信します、來る六月二十五日再び公會堂に於て山室先生を招

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

じて婦人大會を開催せんとす大方の諸姉祈を以て助力を與へられんことを。

大阪　成瀨非比子

五月二十八日の見聞一二を申上ませふ。

一、或る姉妹が電車中にて廣告紙を人々に與へ今夕公會堂へ來る樣すゝめられました勿論車掌にも然るにその姉妹が電車の乘車券を渡んとしますのに車掌はこの樣なよいことをすゝむるため乘りて被下る方から切符をいただくのはすみませんから私が拂ふて置きますと申したそふです。

一、或る男子に廣告紙を渡して今夕廢酒廢娼のお話がありますからお出でなさいとすゝめますと其人はこの公告紙を返して申すには私は廢娼は贊成ですが廢酒はまだ止められませんからこの廣告紙はお返しいたしますけど今晩はお話をうかゞひに參りますと申したそふです正直な人ではありませんか。

□□社會部報告□□

大正八年四月乃至大正九年三月

一、社會部の設置しある支部數、　七ケ所

一、社會部の設置有無に關せず調査事項に記入ありし者、　十三ケ所

一、婦人ホームの設置せらるゝ支部、
東京部會、大阪、廣島、　三ケ所

一、家庭塾、神戸支部、　一ケ所

一、子守學校、弘前支部、　一ケ所

一、女中學校、大阪支部、　一ケ所

婦人ホーム、三ケ所の內一ケ所は財團法人なり、(大阪)東京婦人ホームは不良女兒の一時保護收容所を幷置す。

猶東京大阪の婦人ホームには職業婦人の寄宿せるものあり。

一、社會部の設置しある支部より報告をうけたる其土地の工場數及男女工數。

1、工場數　千八百五十六ケ所

2、女工數　三萬一千三百九十六名。

3、男工數　二萬一千三百五十九名。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

計、五萬四千八百五十五名。

□□財務部報告□□

大正八年四月乃至大正九年三月

一、財務部の設置しある支部數、　十一ヶ所

一、本部財務部の爲に特別蓄財の法を講したる支部數　二ヶ所

此二ヶ所の内に賛助員募集とあり、若し賛助員募集を以て此項に入るゝものとすれば必ず他の支部も此働きをなしたる事を信ず。

一、支部自身の爲に募金或は會合を催したるもの、　八ヶ所

類別、バザー、六回、

一、音樂會、　一ヶ所

一、物品販賣、　五ヶ所

一、支部會計補助として財務部より會員外に特別寄附を約せし個所、　一ヶ所

大阪支部か大阪婦人ホーム設立の爲に三萬に達する募金をなしたる事。

辰野支部が同町に於て初めてのバザーを擧行し千圓餘の賣上げをなし平和紀念運動として大講演會二回の資金を作り得たる事。

熊本支部が音樂會を擧行し島原天草運動の爲に本部に參拾圓の寄附をなしたる事。

東京部會が東京婦人ホームの建築費の爲に活動寫眞會をなして貳千五百圓餘の純益を捧け全部婦人ホームに寄附したる事。

等は重なる財務部の働なるべし。

本部財務部としては、財務部委員淺田みか子、小崎千代子、田口竹子、守屋東姉、と數回の協議會を開き、實務は凡て財務部書記千本木道子其任にあたり、經常費として賛助會員（年額參圓）の募集につとむ。

基本金は未だ其緒につかざれども、廣岡、原兩家よりの各千圓也及同情ある人々の寄附を受く、基本金は目標拾萬圓也と定めたる事なれば本年は特に此爲に各支部が運動を開始さるゝやう希望す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

財務部特別運動として、矢島會頭渡英の件につき、小崎千代、田口竹、守屋東の三姉を擧げて旅費調達の委員となす、東京部會大阪支部其他の催になる八十八の壽の祝の募金を全國支部に訴へられたるもの丶外感謝すべき結果を受く、會頭渡英の議決して以來一ケ月に滿ざるに此大金を與へられし事は實に感謝の外なし。

矢島會頭は個人として親類知已より送られたる「米壽の祝」の金子も悉く提供されたる事を附記す。

□□教育部報告□□

此部の設けあるは坂出、木下、京都、弘前、水戸、辰野、丸龜、大分、若松、堺、金澤、宇都宮、神戸、廣島、長崎、吳、鹿兒島、大阪の十八支部なり。

坂出支部、五錢袋運動、及び廓淸の頒布に務め、學校には婦人新報を寄贈す。

木下支部、學校職員の招待會は未だ準備中なれ共、敎育會との聯絡あり。禁酒禁煙に關する講演會を數回開けり。

弘前支部、少年禁酒軍の組織ありて此方面に盡力しつ丶あり。

水戸支部、敎育會との聯絡は無きも、個人的に敎職員方に矯風事業の大切なる事を紹介し、廓淸を各學校長に交に寄贈しつ丶あり。小學女兒童の服裝に就き、下穿を使用してはと學校に相談したるに大に贊成を得禮狀さへも受けたり、爾後其學校にては四年以上の生徒は下穿を用ゐ居る事を聞けり。不潔病賣藥店へ二千部程の小冊子を依賴して來客の自由閲讀に供せり、有益なるを信ず。市内の比較的繁華なる處に揭示板を設けて敎育的の畫を揭げ居りしが、猶ほ一層有益なる方面に變更せんと考究中なり。少年禁酒軍の組織は無きも、日曜學校と聯絡して、動物愛護等に關し或は歌に由り或は話によりて兒童を敎育しつ丶あり。

辰野支部、敎育會との聯絡を取り、學校に婦人新報の寄贈をなしつ丶あり。禁酒禁煙に關して講演會を開

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

けり。

大分支部、禁酒禁煙に關して講演會を開き、此問題に關する特別印刷物を作製せり。

若松支部、學校内の諸集會に於て、又は職員が學校内に於て禁酒禁煙を實行さるゝやう請願し、更に又汽車電車内の禁煙を請願せり。三校に婦人新報を寄贈す。

堺支部、少年禁酒講演會を年一回開催す、有益なり。

金澤支部、市内各小學校聯合運動會に於て父兄の禁酒を實行さるゝやう市長及び學校長に請願せり。實に有効なりき。平和克復祝賀會席上に藝妓を出さゞるやう市長に請願せり。法學士に依頼して、帝國憲法の講義會を開催す。矯風會少年部の設置あり。

宇都宮支部、少年禁酒軍の設けあり。

鹿兒島支部、禁酒禁煙に關する講演會を一回開き、外に禁酒會と聯合して講演會を數回開けり。禁酒禁煙に關する特別印刷物を作製せり。少年禁酒軍の組織あり。

吳支部、少年禁酒軍組織のため盡力中なり。

長崎支部、禁酒禁煙に關する講演會は部會の折と本部より矢島會頭並に守屋少年部長を迎へし際開けり。

動物愛護に關する講演會としては昨秋會頭及び守屋女史を迎へし折に小學校大會を開けり。婦人新報は女學校師範學校に寄贈しつゝあり。八年一月より三菱社宅女中のため三菱倶樂部にて月一回女中會を開き、留川支部長講演されつゝあり。尙長崎市女中方のためにも留川支部長宅にて女中會開かれ居りしも種々の都合のため六月以後未だ休會の狀態なり。

大阪支部、教育部は當支部に於て八年度に最も成功せるものなり。府下の後援を得て小學校を開放され十月三日より十二月十二日迄に既に六回の講演會を開けり。延べ人員四千の聽衆を得、いつも校長が挨拶して紹介の勞を執られ、婦人矯風會講演團として盛に活動せり。過般ガンデャ博士來坂の折には女子師範、高等商業、高等工業醫科大學に於て同博士の講演會を開け

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り。
大牟田支部、教育部の獨立は無きも、學校内に於て又は職員が學校内に於て禁酒禁煙を實行さるゝや當局に請願せり。

□□家庭部報告□□

部長　川崎正子

此部の設置され居る支部は、大坂、相州（鎌倉）熊本、若松、神田、丸龜、辰野、水戸、弘前、京都、木下、長崎、堺、靜岡、宇都宮、神戸、廣島、門司、鹿兒島、高松、山梨（甲府）の廿一ケ所なり。

全體に母の會課最も盛んなり。母の會開催されしは相州支部毎月一回、大坂支部一回丸龜支部一回、辰野支部六回、弘前支部五回、京都支部一回、長崎支部二回（胎内教育、集會者廿四名、母心の社會化集會者廿名）堺支部二回、宇都宮支部三回、鹿兒島支部三回。母の日の守られしは相州、熊本、丸龜、辰野、弘前、神戸、鹿兒島、の七ケ所なり。

料理會は、熊本支部にては、各教會宣教師宅に設けられて市内に四ケ所あり山梨支部にて傳道の目的にて二ケ所にあり、辰野支部にも此設けあり。高松支部にては一回開催せり。食料改良のために特別なる研究會を開きしは水戸支部二回、鹿兒島、神田の各支部なり。

衣服改良課の設けあるは、木下支部。

家庭衛生のための講習會を開きしは鹿兒島、神田の兩支部にて、神戸支部にては此ために特に印刷物を配布せり

家事課の働きとしては木下、弘前の兩支部にて特に有益なる働きをなされたり。

家庭部の働きは實に大切なり。此部の獨立せる設け無き支部にても此方面の働きのなされたるを信ず。

□□傳道部報告□□

部長　古田とみ子

此部の設置あるは、留萌、吳、山梨、大分、水戸、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

長崎、堺、靜岡、神田、廣島、若松、熊本、松山、金澤、神戸、木下、京都、弘前、札幌、辰野、富山の廿一支部なり。

呉支部毎月第二第四水曜日午後一時より女中會を開き聖書講義、讃美歌、手藝裁縫習字等を教授し、心だけの献金をなし年末此を集めて癩病人のために贈り居れり。

山梨支部、聖書研究會、日曜學校、祈禱團あり。工場、學校等に傳道の機會を有し。有益なる働をなしつゝあり。又有志は共に例會の時と毎火曜日とに祈禱會を開く。

水戸支部、日曜學校祈禱團の組織あり。

長崎支部、常置員のみ正午に會の働の爲祈る。

堺支部、祈禱團の組織ありて第一火曜日夜集をなす。看護婦會のため傳道の機會あり。

靜岡支部、祈禱團の組織あり。工場監獄、商店、學校、看護婦會、鐵道從業者等のため傳道の機會を有す。

神田支部、祈禱團の組織有り。

廣島支部、祈禱團の設けあり。廣島驛巳斐驛間の最も自殺者多き所に自殺警戒の札を立て「一寸御待ちなさい。死ぬ程御心配のある御方は御相談にのりますから下の所に御出下さい。廣島市千田町婦人ホーム」と認めあり。有効にして婦人ホームの働は實に惠まれつゝあり。

若松支部、日曜學校あり。又國家祈禱會、慈愛館のための祈禱會等を催せり。學校、看護婦會、鐵道從業員のために傳道の機會あり。

金澤支部、國家祈禱會を開く。市立小野慈善院の子供の集を月二回程なすため苦心し、今は傳道部の働として實行しつゝあり

神戸支部、日曜學校あり。祈禱團の集は時々開かる。

木下支部、聖書研究會、日曜學校あり。工場、學校等に於て傳道の機會を有す。

札幌支部、國家祈禱會、慈愛館事業のため祈禱會を開けり。

辰野支部、聖書研究會、日曜學校の設けあり。工場

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

學校、鐵道從業者の間に傳道の機會を有す。國家祈禱會、慈愛館事業のための祈禱會を開けり。

富山支部、毎月第二月曜に慈愛館事業のための祈禱會を開きつゝあり。

以上の外傳道部の設けは無きも、傳道上の働きなされ居る支部多く、高松支部にては監獄女囚のために傳道され、前橋支部にては毎週一回人を派して、二ヶ所の製糸工場にて四百名の女工に傳道されつゝあり。

□□法律部報告□□

部長　矢島楫

此部の設けあるは呉、大阪、神戸、木下、京都、弘前、辰野、長崎、旭川、熊本の十支部なり。支部として特別に縣知事其他に請願を提出せしは左の如し。

呉支部、御大典紀念運動として毎年の如く左の二請願を縣會に提出せり。(一)旅館と料理居との兼業を廢止する事、(二)曖昧料理屋、待合、劵番、置屋、藝妓養成所等を一廓内に區劃する事。

神戸支部、講和祝賀會にあたり當局に請願せり。

辰野支部、遊廓新設反對運動として縣知事に請願を提出せり。

長崎支部、知事並に縣下の專門學校、中、女學校小學校三百有餘名の校長に禁酒を勵行さるゝやう請願書を提出せり。

旭川支部、遊興税徴收問題に就き請願せり(遊興者の姓名を明記せしむる事。費消高によつて、なるべく高率なる課税を徴する事。)料理店遊廓側にては絶對反對運動をとり一時はにらみ合の姿なりしが、殘念乍ら當局者妥協の結果人頭税となれり。

毎年議會に提出する海外醜業婦取締並に民法刑法の改正兩二大請願には各支部にて多くの會員諸姉記名調印されたり。

矢島會頭米壽御祝

支部（イロハ順）

伊勢崎支部	八、八〇〇円
今治支部	一〇、〇〇〇
函館支部	二〇、〇〇〇
原市支部	一四、〇〇〇
富岡支部	八、八〇〇
富山支部	八、八八八
長府支部	八、八〇〇
留萌支部	二八、〇〇〇
大坂支部	五五五、二二八
岡山支部	一〇、〇〇〇
大分支部	七、五五六
大牟田支部	九、八八〇
小樽支部	二五、〇〇〇
若松支部	一〇、〇〇〇
金澤支部	二一、六〇〇
鹿兒島支部	一〇、〇〇〇
横濱支部	一五、〇〇〇
高松支部	一二、五〇〇
辰野支部	一三、八八八
土浦支部	三、五五〇
長崎支部	一三、五〇〇
名古屋支部	二三、七七六
宇都宮支部	一〇、〇〇〇
野付牛支部	八、八八八
吳支部	四一、〇〇〇
熊本支部	四、四四〇
久留米支部	一二、〇〇〇
丸龜支部	三、八八八円
前橋支部	八、八八〇
福岡支部	四四、八八〇
藤岡支部	五、〇〇〇
神戸支部	五〇、〇〇〇
安中支部	一、〇〇〇
旭川支部	三六、四四〇
札幌支部	五、一一五
堺支部	二五、一一八
佐賀支部	三、〇〇〇
坂出支部	三、〇〇〇
京都支部	四二、一二二
木下支部	八、八八〇
水戸支部	八、五五〇
峯山支部	八八、〇〇〇
靜岡支部	一〇、〇〇〇
下之關支部	五〇、〇〇〇
弘前支部	一五、〇〇〇
平塚支部	八、八八〇
廣島支部	二〇、〇〇〇
門司支部	八、八八〇
仙臺支部	一八、〇〇〇
西洋人婦人矯風會	五〇、〇〇〇
東京部會	七一七、一一二
合計	二、一四六、三三三

青年部

北陸女學校	九、五〇〇
同志社	八、八〇〇
大坂	五、〇〇〇
活水女學校	二、八八八
金澤	八、八八〇
熊本	五、〇〇〇円
フレンド女學校	一三、八八八
神戸女學院	一〇、〇〇〇
小石川	一二、六八八
共立女學校	五、一〇〇
聖經女學校	二、二〇〇
東京	八、八〇〇
瀧川聖學院	五、〇〇〇
麻布鳥居坂少年禁酒軍	五、五八八
合計	九三、四九九

以上の他

津市	四、七〇〇
高知	二、〇〇〇
臺北	一一、五〇〇
岸田	一〇、〇〇〇
和歌山	三、八〇〇
田邊	一、八〇〇
合計	三三、八〇〇

累計

貳千貳百七拾參圓六拾錢也

以上の通り全國の會員諸姉より米壽祝として矢島會頭へ御贈り下さいましたことを深く感謝致します、これについて大坂支部にて大變な御骨を折り下すつたことを會員一同御禮申し上げます。

千本木道

□主幹法學博士森本厚吉○顧門有島武郎○法學博士吉野作造□

文化生活研究

かゝる讀者のために

舊い囚はれた生活を改善して新時代に適應する文化生活を樂まんとする進歩的な一般の紳士、淑女。
所謂嫁入準備時代中にある高等女學校卒業程度の若き婦人。
健全にして樂しき家庭を作り現代の主婦たる大任を全うせんと努むる婦人。
研究心に富みながら種々の事情の爲規則正しき高等教育を受けることの出來ざる篤志家。

新進の權威 二十七大家執筆

寫眞人の研究要覽 無代進呈

會費
一ヶ年拾五圓六拾錢
六ヶ月八圓五拾錢
一ヶ月壹圓五拾錢

東京銀座 警醒社書店內
文化生活研究會
振替・東京 五一五五一

大橋房子新著

葡萄の花

袖珍、天金、函入、總羽二重、裝幀者大橋房子

こゝに一人の處女の感情と思想の暴露があります。それはその處女の凡てを現はしてはゐません。彼女は少しはにかみ過ぎて且つ少し惰けてゐます。然しそれでも彼女の本質の優れた秘密は蔽ひ盡されてはゐません。讀者はこの廣告文によつて想像する以上に、彼女に、從つて眼覺めたる現代の處女達に接することが出來るかも知れません、、、、、著者の不遠慮なる一人の友。

警醒社書店
振替東京 五三

and local unions, have kept up a constant, insistent and persistent agitation, causing an arrest of thought in the minds of men and women is all walks of life.

The fundamental work of the Woman's Christian Temperance Union has been that of education. These departments have been educational factors in the great work of our organization.

The fact, established by science, that alcohol is a poison, has been heralded by these departments throughout the years until that truth permeated society and the social cup was banished. The heart of the Church was touched and fermented wine was taken from the communion table; parents were warned and the decanter disappeared from the home; the commercial world was stirred and employers discovered the relation of alcohol to inefficiency; the truth was finally recognized by the medical fraternity and alcohol was cut out from the list of medicines: the searchlight was turned upon patent medicines and today they are not found in homes of intelligent people; the Government awakened and rum rations were taken from the American Army; almshouses, reform schools, rescue and detention homes, prisons, and courts of justice, have come to recognize the relation of alcohol to poverty, delinquency, crime and the social evil; the press, so long defiant, dractically changed its attitude toward the question; Christian citizens were aroused to duty; women awakened to the evil, sought and won their weapon of defense—the ballot.

Early in the history of the W. C. T. U. it was determined that the surest way to gain National Prohibition was to bring into the arena of life a generation of educated and trained voters. Scientific temperance education was made imperative in every state and territory by laws enacted largely as a result of the work of the W. C. T. U.

Sunday School temperance work was inaugurated. The International Sunday School Association responded to the plea of Frances E. Willard and gave us the quarterly Bible Temperance lesson of the International Sunday School Lesson Series. A World's Temperance Sunday and an Anti-Cigaret Sunday were established and observed in the Sunday schools by temperance programs, Bible temperance programs, Bible temperance teaching and by pledge signing.

The Loyal Temperance Legion was organized—with its temperance teaching for the children. The Young People's Branch has trained the young men and young women. Today it is generally conceded that the great element in the prohibition victories was the educated, trained voter. Moral education and child welfare were additional phases of our work. Many of the laws of state and nation enacted during our history bear the imprint of the W. C. T. U. through the department of Legislation. During the years of the struggle, our National W. C. T. U. representative at Washington, Margaret Dye Ellis, kept her finger on the pulse of Congress and made possible a large part of our influence over national legislation. After years of Agitation, Education and Legislation, during which time departmental workers have heralded the truth concerning alcohol and all narcotics, they have faithfully promulgated the great principles of Total Abstinence for the individual and prohibition for state and nation.

The departments of the W. C. T. U. have been the great motive power of the organization and only Heaven will reveal the loyal devotion and consecration on of the women who, throughout the years, have stood at the head of these departments, and to whom a large share of credit must be given for the victory we celebrate today—National Constitutional Prohibition.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Tributes to Mother.

"Mothers' day should not be allowed to pass without noting some of the thousands of beautiful tributes the world has paid to mothers. They may be given as responses to roll call in classes, or they may be used as mottoes to decorate the room. We give a list which may be amplified indefinitely:

John Quincy Adams: "All that I am, my mother made me."

Lincoln: "All that I am or hope to be, I owe to my angel mother."

Napoleon in answer to the question of what France needed most: "Mothers, good mothers."

Kipling:

"If I were hanged on the highest hill,
Mother o' mine, O mother o' mine!
I know whose love would follow me still,
Mother o' mine, O mother o' mine!"

Andrew Carnegie: "I owe a great deal to my mother. She was a seamstress, cook, wash-lady, and never until late in life had a servant in the house. And yet she was a cultivated lady. She kept up with the literature of the day. When I was a little tot she used to read good books to me."

Thomas A. Edison: I did not have my mother long, but she cast an influence over me which has lasted all my life. The good effects of her early training I can never lose. If it had not been for her appreciation and her faith in me at a critical time in my experience, I should never, likely, have become an inventor. I was always a careless boy, and with a mother of different mental caliber I should probably have turned out badly. But her firmness, her sweetness, her goodness were potent powers to keep me in the right path. My mother was the making of me. The memory of her will always be a blessing to me."

A French General (on retiring from the presence of Mary Washington: "It is not surprising that America should produce great men, since she can boast of great mothers."

John D. Rockefeller: "My mother taught me to make everything count. When I became a partner in a grocery I got some barrels of beans cheap because there were many black ones among them. I expected to sell them cheap, too, but my mother said: 'John, put in all your spare time, night and day, sorting those beans, and then they will be extra quality and you can sell them at an extra profit.' For weeks I worked picking over those beans by night, throwing out the black ones. It was a lesson I have never forgotten. Through me my mother says to all young men, 'Throw the worthless out of your life; make everything count.'"

Our "Do Everything" Policy.

STELLA B. IRVINE.

The "Do-Everything" policy of the Woman's Christian Temperance Union, emanating from the brain of Frances E. Willard, has been a source of power to the W. C. T. U. during its history of nearly a half century.

In the operation of its thirty departments, wheels within wheels have been brought into action, working with clocklike precision toward the one great goal of our organization—National Prohibition.

The possibilities of this mighty machinery gave to us our slogan of the past—Agitation, Education and Legislation. The thirty departments, organized in National, state, county

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察――毎朝及毎夕(但祭日及日曜の他)
院長診察月、木、金午前及木午後六時
林、峯間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町三十番地(市ヶ谷見附內)

電話六二番
九段六三三番

東洋內科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

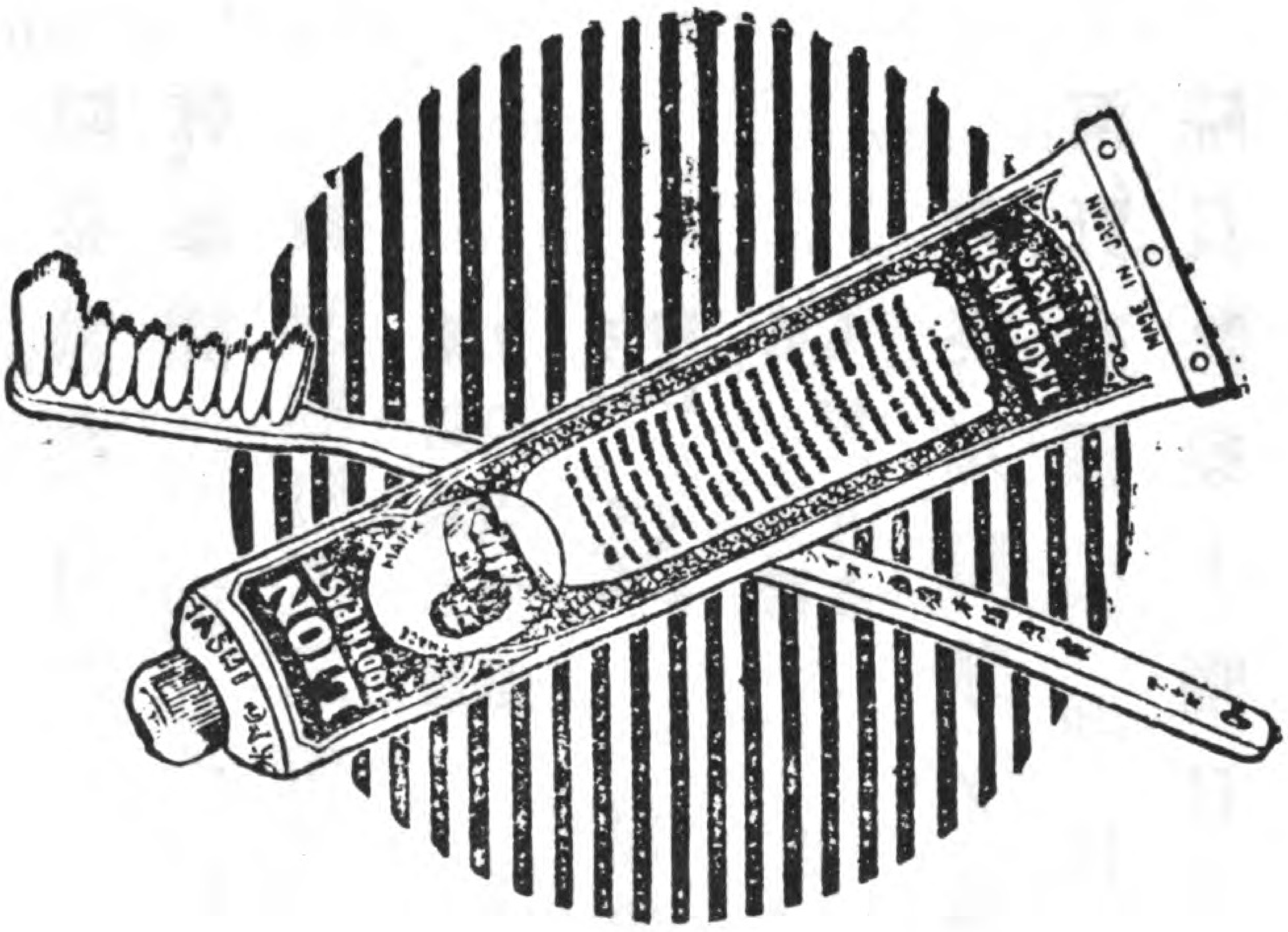
電話二番
ちがさき

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱(從停車場約半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎日午後(但祭日及日曜の他)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第二百七十四號（第三種郵便物認可 明治四十五年六月廿五日）（毎月一回發行 大正九年六月二十[illegible]日）【本誌一部定價金十五錢】



目の覺めるやうな
清新の香味！
最新形式の齒磨
ライオン煉チユーブは
どなたにも喜ばれ
どなたにも好かれ
どなたにも調法がられてをります。